

京都文教大学心理臨床センター主催

2024年、京都文教学園は
120周年を迎えました。

120th
Kyoto Bunyo
Gakuen
ANNIVERSARY

公開講演会

私の心理療法と スピリチュアリティ

講師：倉光 修 先生

東京大学名誉教授、放送大学名誉教授



司会：松田 真理子

京都文教大学教授、
心理臨床センター所長



本学園にとって今年は開学120周年を迎える記念すべき年となっております。心理臨床センターでは大学院開学以来、長年に亘り大学院生の臨床実践教育と地域支援に尽力してまいりました。昨今ではITやインターネットの著しい技術躍進によって合理性、利便性が求められる状況が続いています。一方で人間にとって日々の小さなことに感謝し、ひとつひとつを丁寧に生きることもより重要な時代になっているのではないのでしょうか。

そこで本講演会では倉光修先生（東京大学名誉教授・放送大学名誉教授）をお招きし『私の心理療法とスピリチュアリティ』というタイトルでご講演いただくことにいたしました。スピリチュアリティとは人間が本質的に大切にしている心の働きを意味します。これからの時代をいかに心豊かに生きていくかについて、ご一緒に味わっていただけたらと願っております。

講師 倉光修先生より

私は自分の心理療法を「プレイフル・マインドフル・スピリチュアルアプローチ」ということがあります。プレイフルというのはプレイセラピーの要素を取り入れていること、マインドフルというのは無意識的な領域も視野に入れること、そして、スピリチュアルというのは、心の傷と関連する基本的欲求を部分的・代理的・象徴的に満たすことを通して、より高次の欲求に拓かれる精神性を意味しています。当日は実体験を踏まえてお話ししましょう。

日時：2024年11月10日(日)16:00～18:00(予定)
(学園祭「指月祭」2日目)

会場：京都文教大学 弘誓館 G-102教室 参加費無料・事前申し込み不要

お問い合わせ 京都文教大学心理臨床センター TEL: 0774-25-2518